

第16回 障害の理解と支援に関する総合研修会（1）

高次脳機能障害—その現状と課題—

開催日時 : 2023年06月24日（土）13：30～16：00
2023年07月01日（土）13：30～16：00

企画委員会 : 障害者福祉委員会

開催方法 : オンライン開催

主催
一般社団法人 日本臨床心理士会

◆企画主旨◆

高次脳機能障害の行政的診断基準が作成されてからちょうど20年目を迎え、高次脳機能障害という言葉は少しずつ世間に知られるようになって来たが、高次脳機能障害の人に対する支援には未だ課題が多い。今回の研修会では、静岡県の高次脳機能障害支援のシステムづくりや、家族会の顧問として長く関わってこられた片桐伯真先生に、高次脳機能障害の基礎知識と現在の高次脳機能障害支援の状況や課題、臨床心理士に期待したいことをご講演いただく。高次脳機能障害支援拠点機関やリハビリテーションセンターだけではなく、スクールカウンセラーや療育センター、総合病院や心療内科・精神科などでも、高次脳機能障害の人に出会う可能性はある。所属領域を問わず、高次脳機能障害を知りたい臨床心理士を対象に、高次脳機能障害の基礎知識とともに、現在どのような支援が行われているのか、課題は何なのか、臨床心理士に何が求められているのかを学ぶ機会とする。

◆開催内容

2023年6月24日（土）13：30～16：00

テーマ	高次脳機能障害支援における現状と課題、臨床心理士に期待されること
講師	片桐 伯真 先生（聖隷三方原病院リハビリテーション科）
内容	静岡県の高次脳機能障害支援のシステムづくりや、家族会の顧問として長く関わってこられた片桐伯真先生に、高次脳機能障害に対する基礎知識に加え、現在の高次脳機能障害支援の状況や課題、臨床心理士に期待したいことをご講演いただく。スクールカウンセラーや療育センター、総合病院や心療内科・精神科などに所属する臨床心理士の方も、「もしかしてこの人・このご家族は高次脳機能障害かも」という方に出会う可能性があると思われる。そのような臨床心理士の方々に、高次脳機能障害の基礎知識とともに、現在どのような支援が行われているのか、課題は何なのか、臨床心理士に何が求められていることを学ぶ機会とする。

※ 開催内容は変更されることがありますのでご了承ください。

全てのオンライン研修・受講していただき、受講合計時間が5時間以上となった方は資格更新ポイントの付与対象者となります。

◆企画主旨◆

高次脳機能障害の行政的診断基準が作成されてからちょうど20年目を迎え、高次脳機能障害という言葉は少しずつ世間に知られるようになって来た。そのような中、小児期に高次脳機能障害を発症した方の4分の3が未診断という実態がわかってきた。小児期に発症された高次脳機能障害の方に対して、現在どのような支援が行われているのか、或いはどのような支援が不足しているのかを、長年高次脳機能障害の支援に関わってこられた小菅倫子先生にご講演いただく。療育センターやスクールカウンセラーなど、小児期に関わっておられる臨床心理士の方は多いと思う。小児期に高次脳機能障害と診断されることでどのような葛藤が生じるのか、あるいは診断されずに成人になった際に、どのような困難が生じるのかをお話しいただき、臨床心理士が小児期からの支援、或いは成人期に何ができるのかを考える機会としたい。

◆開催内容

2023年7月 1日（土） 13：30～16：00

テーマ	小児期に高次脳機能障害を発症した方たちの支援について学ぶ
講師	小菅 倫子 先生 (千葉県千葉リハビリテーションセンター)
内容	小児期に発症した高次脳機能障害の方に対して、現在どのような支援が行われているのか、或いはどのような支援が不足しているのかを、長年高次脳機能障害の支援に関わってこられた小菅倫子先生にご講演いただく。小児期に高次脳機能障害と診断されることでどのような葛藤が生じるのか、あるいは診断されずに成人になった際に、どのような困難が生じるのかをお話しいただき、臨床心理士が小児期からの支援、或いは成人期に何ができるのかを考える機会としたい。

※ 開催内容は変更されることがありますのでご了承ください。

全てのオンライン研修・受講していただき、受講合計時間が5時間以上となった方は資格更新ポイントの付与対象者となります。

◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（1）

- ・当研修会は、Zoomというツールを使用します。Zoomミーティングを経験されている方を対象にしています。Zoomの使用方法やビデオ・マイクの操作を理解していることが必要です。なお、当会では、Zoomや機材に関するお問合せには対応いたしかねます。
- ・ パソコンもしくはタブレットでの参加をお願いします。
スマートフォンでの参加も可能ですが、資料を画面共有した際に文字が見えにくい場合等があり推奨しません。
- ・有線または無線ブロードバンド回線、ビデオ・マイク（内蔵もしくは外付け）が必須となります。
- ・当研修会は、資格更新ポイントの付与を前提としていることから、ビデオは常に「オン」の状態を受講いただきます。当研修会のZoomはフォーカスモードを使用していますので、事務局では参加者のビデオ画面は見えますが、参加者は別の参加者のビデオ画面が見えません。
- ・また、マイクは通常「ミュート」とし、必要に応じて「ミュート」を解除していただきます。
- ・参加者のパソコン等の性能（CPU等）やインターネット接続回線（Wi-Fi電波が弱いなど）によっては、正常に受講いただけない場合があります。必ず、事前にご確認ください。
参加者の機器やインターネット接続、環境を原因とするトラブルなどが発生した場合には、オンライン研修会・開催中の対応はできません。

◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（2）

- ・初めて Zoom を利用する方は、Zoom アプリケーションをインストールしてください。
https://zoom.us/download#client_4meeting
また、アプリケーションインストール後に1度接続テストをしてみてください。
<https://zoom.us/test>
- ・Zoomのシステム要件は、[こちら](#)を参照ください。
- ・参加するだけならば、Zoomアカウントの登録は不要です。
- ・研修会当日に、Zoomのシステムや当会に起因するトラブルが原因で中断・中止した場合、時間の延長・別日程での開催のいずれかの対応を行います。
なお、当会はそれによって生じる損失の責任を負うことはできません。
- ・受講者1名につき1端末で参加してください。複数端末で受講されていることが確認された場合、強制退出していただくことがあります。
- ・1名分の申込みでの複数名の聴講は禁止します。
- ・参加者による録音・録画は如何なる場合も禁止します。

◆ 申込から参加までの流れ

- ・ 申込が完了した時点で、申込時に入力されたメールアドレスあてに研修会お申込み自動返信メールが届きます。自動返信メールには、付番された研修会・講座番号、受付番号や申込時の入力内容が記載されるとともに、参加費のお支払い方法等をお知らせしています。
なお、事前登録が完了するまでメールを保管してください。
 - ・ お申込みから1週間以内に参加費を指定の口座にお振込みください。
 - ・ 参加費のお振込みが当会に通知されるまでには、最短で3営業日を要します。
 - ・ 参加費の振込みが確認された後、「オンライン研修会参加のための事前登録のお願い」のメールをお送りします。オンライン研修会参加のためのZoom事前登録を行っていただく必要がありますので、メールに記載されている期日までに事前登録の手続きをお願いします。
 - ・ 事前登録を行っていただくと、数日以内に「招待メール」が届きます。
この「招待メール」に記載の手順により当日オンライン研修会に参加していただくこととなりますので、研修会が終了するまでメールを保管してください。
 - ・ 研修会開催日の1営業日前を目処に「招待メール」を再送信いたします。
先の「招待メール」を紛失した場合は、こちらを使用して当日ご参加ください。
- ※研修会を受講するにあたって、一部のメールが迷惑メールに入る事があります。
事前に下記メールアドレスを迷惑メールに入らない様に設定をお願いします。
- ・ no-reply@zoom.us
 - ・ kouza@jsccp.jp